

LIBERAL&DEMOCRATIC

# 自由民主

発行所  
自由民主党本部  
郵便番号 100-8910  
東京都千代田区永田町1-11-23  
電話 東京 03(3581)6211(代表)  
定価 1部 110円(税込)  
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

衆議院議員 元金融担当大臣

# 伊藤達也さん



tatsuyaito.com

いよいよ 2020 東京大会まであと数カ月となりました。三鷹出身の女子トリアスロン・高橋侑子選手の活躍も期待されます。そこで、自転車ロードレースやバドミントン、ラグビー、車いすバスケットなどの会場がある東京 22 区選出で、自民党 2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会実施本部長代理を務める伊藤達也さんの特集します。

# オリンピック・パラリンピックの成功へ

## 次世代にレガシーを遺す

伊藤達也さんは、自民党2020年の取り組み、インバウンド需要の年オリンピック・パラリンピック東 拡大、スポーツまちづくりにおける京大会実施本部長代理であり、地域活性化推進小委員会委員長も務めています。

ラグビーワールドカップのノウハウや知見の活用、ホストタウン



自民党オリパラ実施本部地域活性化小委員会

デジタル化対応などをテーマに、今国会でも議論を深め、全国多くの地域にレガシーが遺るよう精力的に活動しています。

## パラリンピックを盛り上げよう

日本パラリンピックの父と呼ばれる中村裕先生は、障害者の社会復帰に一生を捧げた伝説の医師です。中村先生の情熱によって、1964年、東京パラリンピック大会が実現しました。



日本パラリンピックの父・中村裕先生の「太陽の家」(大分県)を視察

東京は、2回目のパラリンピックを開催する初めての都市です。4年前のリオデジャネイロ大会で伊藤達也さんは、国際パラリンピック委員会クレーブン前会長から、東京大会に対する大きな期待をかけられました。今夏の大会を契機に、障害を持つ方を含め、多様な人々が生き生きと暮らすことのできる社会の実現を目指しています。



国際パラリンピック委員会クレーブン前会長と

### 開催情報

バドミントン 7/25~8/3

車いすバスケットボール 8/26~8/30

武蔵野の森総合スポーツプラザ

武蔵野の森公園 自転車ロードレース 7/25,26

女子サッカー (一次ラウンド) 7/22

サッカー (一次ラウンド) 7/23

東京スタジアム

ラグビー 7/27~8.1

近代五種 8/6~8

●大会時には公共交通機関が混雑し、乗換案内の検索結果以上の所要時間を要することが見込まれます。また、駅から会場までの移動にも時間を要することが見込まれますので、余裕を持ったスケジュールが必要となります。●大会時は、通常の交通ルートとは違うルートの使用をお願いする可能性があります。

武蔵野の森アクセス  
・西武多摩川線「多磨」から徒歩5分  
・JR中央線「三鷹」南口から小田急バス朝日町または車返団地行き「野水一丁目」下車徒歩2分

水泳、馬術、フェンシングボーンスラウンドレーザーラン  
6日に開催するフェンシングランキングラウンド会場は武蔵野の森総合スポーツプラザです。



伊藤達也事務所

地元事務所 〒182-0024 東京都調布市布田 1-3-1 ダイヤビル 2F TEL042・499・0501 FAX042・481・5992  
国会事務所 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 524 号室 TEL03・3508・7623

## 2020 TOKYO オリンピック・パラリンピック を成功させよう!

# 新型コロナウイルスによる感染症対策 政府に万全期すよう求める

国民の健康と命を守ることを最優先に、やるべき対策を躊躇なく決断し、実行するよう、自民党政務調査会では2月6日、政府へ申し入れました。申し入れた提言の内容は以下の通りです。

1. 水際対策の徹底、2. 国内の医療提供体制の整備、3. 検査体制の整備と検査キットの開

発、4. 帰国された方々や在日中国人の方々への対応、希望者の全員帰国、5. ワクチンや治療薬の開発促進等、6. 感染予防、迅速かつ的確な情報提供、リスクコミュニケーションの徹底、7. 旅館等中小企業対策、8. 感染症対策の政府内の体制整備、9. 感染症対策の強化、10. 国際連携のさらなる強化

これを受け、政府は「緊急対応策」を取りまとめ、速やかに予備費も活用し、順次実行に移しています。

厚生労働省 電話相談窓口

☎0120-565653

受付時間9～21時(土日・祝日も実施)

## 総合経済対策を迅速に実行

国内災害、海外経済の先行きリスクへの備え。そして、成長分野への投資。令和初の大規模経済政策で、日本の「安心と成長を確保」します。

災害からの復旧・復興 **5.8** 兆円

地震、台風、記録的な豪雨などからの復旧・復興をさらに加速させ、被災地における経済活動の停滞を一刻も早く解消します。また、集中的な水害対策などの防災・減災、国土強靱化を進めることで、災害に屈しない国土を創りあげ、国民の生命・財産を守ります。

●重点施策

緊急輸送道路の無電柱化／河川の堤防強化、川底の掘削／雨水貯留施設の整備／住宅地の浸水防止／農業用施設の強靱化／首里城の復興に向けた取り組みなど

海外経済の下振れリスクへの対応 **3.1** 兆円

米中間の通商問題等による海外発注の経済下方リスクに対し、生産性向上のための環境整備などで、中小企業・小規模事業者や農林水産業、地方を重点に支援します。また、M&A(企業の合併・買収)やインフラ輸出を含む企業の海外展開を強力に後押しします。

●重点施策

中小企業等の生産性向上を複数年にわたり支援／海外展開企業の事業円滑化／就職氷河期世代への支援強化／農林水産業の成長産業化・輸出力強化／物流コスト低減

東京五輪も見据えた「未来への投資」 **4.3** 兆円

イノベーションの促進や先端技術、人材への大胆な投資により生産性を飛躍的に向上させることで、東京五輪後も日本経済のさらなる成長を促します。主に、ポスト5Gの技術開発を国家プロジェクトとして進めることや、ICT教育強化のため小中学校で「PCひとり1台の活用」などを盛り込んでいます。

●重点施策

ポスト5Gの開発後押し／小中でPCひとり1台／安全運転サポートカーの購入支援／空港や高速道路の整備／マイナンバーカードを活用した消費活性化／スーパーコンピューター「富岳」の開発など

### 三鷹駅前再開発を後押しします。



イメージイラスト

ジブリの森がある三鷹だからこそ、森と子供をコンセプトとした新たなまちづくりに期待しています。三鷹駅前の再開発によって生み出される活力が、福祉へと循環する「高環境、高福祉」のまちづくりの取り組みを応援していきます。

### 伊藤達也さんの活動報告



写真左から国立天文台創立30周年記念式典／JFA第17回全日本O-50サッカー大会出場壮行セレモニー／三鷹国際交流フェスティバルにて。地域でSDGsに取り組む中小企業を応援する予算の枠組みもつくりました／三鷹出身トライアスロン・高橋侑子選手(日本ランキング1位)三鷹農業祭トークイベント／三鷹商工会新年賀詞交換会

### 伊藤達也さんの活動実績

|                                    |  |   |   |                                       |   |
|------------------------------------|--|---|---|---------------------------------------|---|
|                                    |  |   |   |                                       |   |
| <b>金融再生   2004</b>                 | <b>ODA改革   2005</b>  | <b>財政再建   2006</b>                                | <b>社会保障制度改革   2008</b>                                | <b>党外交の強化   2013</b>                  | <b>地方創生   2014</b>                                  |
| 金融担当大臣として不良債権問題に取り組み、その終結を世界に宣言した。 | 故・緒方貞子国際協力機構(JICA)理事長(当時)と共に、日本の援助体制を抜本的に見直し、新JICA発足につなげた。 | 自民党政調会長補佐として経済財政一体改革を提起し、増税することなく約21兆円の財政再建に貢献した。 | 総理大臣補佐官として年金、医療・介護、子育て支援の包括的将来像を提示し、社会保障制度の機能強化を推進した。 | 自民党国際局長として党の外交強化に努め、各国要人との良好な関係を構築した。 | 地域経済の好環境と人口減少社会の克服のため、石破茂地方創生大臣(当時)とともに地方創生の基盤を創った。 |

### 伊藤達也さんのプロフィール

1993年 誕生(7月6日)  
 1987年 調布一小、調布中、慶應高校を経て慶應大学法学部卒、松下政経塾入塾(5期生)  
 1993年 第40回衆議院議員総選挙において初当選  
 2000年 通商産業政務次官  
 2004年 金融担当大臣  
 2006年 衆議院財務金融委員長  
 2008年 内閣総理大臣補佐官、自民党中小企業調査会長  
 2013年 自民党国際局長 中小企業・小規模事業者政策調査会長  
 2014年 地方創生・国家戦略特区担当大臣補佐官

【衆議院】  
 東日本大震災復興特別委員長／予算委員会委員  
 【自民党】  
 競争政策調査会長／社会的事業推進特別委員長／東京2020 実施本部長代理／中小企業・小規模事業者政策調査会顧問／デジタル社会推進特別委員会顧問／自民党東京都第二十二選挙区支部長 三鷹市 | サッカー協会顧問 調布市 | 軟式野球連盟会長、ラグビーフットボール協会会長、サッカー協会顧問、空手道連盟顧問、早朝野球連盟後援会会長 狛江市 | 体育協会顧問、ビーチボール協会顧問、少年野球連盟名誉顧問、軟式野球連盟顧問、一般社団法人茶道裏千家淡交会東京第八南支部顧問 等  
 著書 | 「総理官邸の真実」PHP 研究所 2010年